

平成 30 年 5 月 31 日

大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室
大臣官房官庁営繕部整備課
総合政策局公共事業企画調整課

平成 30 年度推奨技術等を 9 技術選定 ～公共工事等における新技術活用システムの取組～

国土交通省では、公共工事等における新技術活用システムの取組として、平成 30 年度推奨技術等を合計 9 技術選定しました。

公共工事等における新技術活用システムは、民間企業等により開発された新技術を、公共工事等において積極的に活用していくためのシステムです。

システムの中核となる新技術情報提供システム (NETIS) により、新技術の情報収集と共有、国土交通省工事等での新技術活用効果の評価等を行っています。

その中で、優れた技術の活用促進を図るため以下のとおり推奨技術等を選定しました (別添 1, 2 参照)。

選定技術一覧

平成 30 年度推奨技術	1. GT フレーム工法
平成 30 年度準推奨技術	2. プレキャストシール版 3. 仮締切 LPF 工法 4. INSEM 材製造専用プラント:SR-メサイア 5. エンパソル 6. 簡易支持力試験機エレフト 7. 小径 NS エコパイル工法
評価促進技術	8. ハイジュールネット工法 9. ECO ンビ工法

○推奨技術

公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術

○準推奨技術

公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術で、推奨技術と位置づけるためには更なる発展を期待する部分がある新技術

○評価促進技術

他機関等の実績に基づき、公共工事等に関する技術水準等を高めることが見込める技術

<問い合わせ先>

○大臣官房技術調査課 渡邊、石田 (内線 22346)

代表: 03-5253-8111、直通: 03-5253-8125、fax: 03-5253-1536

大臣官房公共事業調査室 福田 (内線 24297)

代表: 03-5253-8111、直通: 03-5253-8258、fax: 03-5253-1560